

第3回蒼柴垣神事等調査委員会 会議録

1 日時

令和7年6月5日（木）14：00～16：00

2 場所

松江市役所 第4別館3階教育委員会室

3 出席者

別記のとおり

4 内容

（1）開会

事務局桑原部長挨拶

（2）議題

① 蒼柴垣神事現地調査の感想（各委員から）

- ・委員と事務局間の情報共有（撮影した写真等の記録）の仕組みが必要。
- ・神事の継承が危ぶまれている状況であり、今後の動きに注視する必要がある。
- ・今回の調査で神事継承のための材料をできるだけ残す必要がある。
- ・美保神社が関参りのようなかたちで漁業者の信仰を広く集めていることがわかった。

② 調査報告書の章立及び執筆要項案

■ 章立

- ・第1章を「総論」とし、第2章「地区の概要」、第3章「祭祀組織と美保神社」、第4章「現在と変遷」、第5章「祭具・神饌類」、第6章「今後の神事の動き」とする。
- ・「総論」は第2章以降の概要を記述するものとし、10ページとする。
- ・全体のページ数は300ページを上限とし、資料編のページを減らして調整する。資料編で印刷するものとDVDに入れるものの区別は事務局が検討する。

■ 執筆要項

- ・表記ゆれについては原稿を書く時期になったら再度協議する。

③ 今後の調査計画（各委員から）

- ・事務局が撮影した動画を確認する。
- ・祭祀組織が神社祭祀に参進する際の調査を行う。
- ・虫探神事及び神事の変化について、その変化時点を中心に調査を行う。
- ・年中行事の聞き取りと実際の行事の調査を行う。

- ・ 神事の変化・簡素化などが予想されることから、今後の神事の動向について聞き取りを行う。

④ その他

- ・ 次回第４回委員会は令和７年１２月１７日（水）の午後に行う。
- ・ 今回の会議録は事務局が作成し、出席者が確認のうえ、最終確定は委員長が行う。

（３）閉会

５ 事務局

松江市文化スポーツ部文化財課

出席者

区分	氏名	所属	備考
委 員	岩城 こよみ	鉄の歴史村地域振興事業団博物館事業係研究員	
委 員	喜多村 理子	松江市文化財保護審議会委員	
委 員	品川 知彦	山陰民俗学会監事	
委 長	関沢 まゆみ	国立歴史民俗博物館教授	委員長
委 員	中野 洋平	島根県立大学人間文化学部地域文化学科民俗学研究室准教授	

(五十音順、敬称略)

区分	氏名	所属	備考
調査指導	藤原 洋	文化庁文化財第一課民俗文化財部門文化財調査官	
調査指導	中安 恵一	島根県文化財課主幹	

(順不同、敬称略)

区分	氏名	所属	備考
事務局	桑原 賢司	松江市文化スポーツ部長	
事務局	金山 正樹	松江市文化スポーツ部文化財課長	
事務局	有田 哲也	松江市文化スポーツ部文化財課文化財係長	
事務局	山崎 美沙	松江市文化スポーツ部文化財課歴史まちづくり係長	欠席
事務局	川波 久志	松江市文化スポーツ部文化財課文化財係文化財主任	
事務局	佐藤 亮輔	松江市文化スポーツ部文化財課文化財係主任	
事務局	錦織 慶樹	松江市文化スポーツ部文化財課文化財係歴史史料専門調査員	
事務局	浅沼 政誌	松江市文化スポーツ部文化財課文化財係歴史史料専門調査員	
事務局	松尾 澄美	松江市文化スポーツ部文化財課文化財係歴史史料専門調査員	